

★ 令和2年2月27日付けの資料が提供されたことについて、散布時期と散布場所以に変更がありますのでお知らせします。

令和2年3月16日

令和2年2月27日

連絡先

農林水産部

CSF対策チーム

担当：中川、松岡

電話：059-224-2027

1. 経口ワクチン散布の概要

- ・時期 (変更前) 令和2年3月17日(火) から概ね5日間程度
(変更後) 令和2年3月18日(木) から概ね3日間程度

- ・場所 (変更前) 伊賀市(旧阿山町全域及び旧伊賀町の一部)
(変更後) 伊賀市(旧阿山町全域、
旧伊賀町、旧青山町、旧上野市の一部)

〈変更理由〉 3月11日の伊賀市内における野生いのししCSF感染確認を受け、散布場所の一部変更するため(散布予定箇所数は変更なし)

伊賀市において野生いのししに対する経口ワクチンの散布を実施します

2月25日に滋賀県甲賀市において野生いのししのCSF感染が確認されました。確認地点から10km圏内に伊賀市が含まれることから、野生いのししへのCSF感染拡大を防止するため、同市において経口ワクチンの散布を実施します。

★ 1 経口ワクチン散布の概要 18日(木) 3日間

- ・時期 令和2年3月17日(火) から概ね5日間程度
 - ・場所 伊賀市(旧阿山町全域及び旧伊賀町の一部) 【別紙1】のとおり
(旧阿山町全域、旧伊賀町、旧青山町、旧上野市の一部)
 - ・散布予定箇所 約40箇所に計800個の経口ワクチンを散布
- ※散布ワクチン数は、散布1箇所あたり20個
※散布時期等は、天候等の状況によって変更する場合があります。

【参考 令和2年2月末までの散布状況】

市町	散布回数	散布箇所数(延べ)	散布ワクチン延べ個数
桑名市	4回	46箇所(132箇所)	2,640個
いなべ市	4回	55箇所(235箇所)	4,700個
菰野町	4回	45箇所(120箇所)	2,400個
四日市市	4回	60箇所(197箇所)	3,940個
鈴鹿市	4回	50箇所(149箇所)	2,980個
亀山市	4回	52箇所(154箇所)	3,080個
		計 308箇所(987箇所)	計 19,740個

2 散布後の対応

- ・散布実施の5日後から経口ワクチンの回収を行い、野生いのししによる摂取状況を確認します。その後、経口ワクチンの有効性を把握するサーベイランスのため、散布地域を中心に、野生いのししの調査捕獲を実施します。

※経口ワクチン散布実施スケジュールの詳細は【別紙2】のとおり。

3 報道機関へのお願い

- ・散布実施場所での取材については、野生いのししの誘引への影響やCSFウイルスの拡散の恐れなどを踏まえ、自粛いただきますよう、お願い申し上げます。

4 その他

- 経口ワクチンは、国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできており、安全であると評価されたものです。
- CSFは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染豚の肉を摂取しても人体に影響はありません。